

## 民商ニュース

2016年  
8月8日号

## 新潟県母親大会開催

7月31日、新潟市のユニゾンプラザにて第62回新潟県母親大会が開催されました。県全体で500人、新津からは5人の参加でした。

会の冒頭、参院選で新潟選挙区から当選した森ゆう子議員があいさつに立ちました。当選のお礼を述べるとともに「市民とオール野党はひとつ」と力強く述べると会場から拍手が沸き起こりました。

続いて福島市在住、経済学研究者の後藤宣代さんによる「フクシマからの声」21世紀を生きるよるこび働くよるこびへ」と題した講演が行われました。放射能の中を生きるフクシマでは、「原子力村でさえ、あびてもよい被曝量の基準値は年間1ミリシーベルトなのに、福島では20ミリシーベルトになっている」実態や、そうした中で「子供の甲状腺がん検査」の状況などを分かりやすく解説いただきました。

女性の政治参画が全国最下位だった福島で、原発事故に対しては女性や若い母親たちが「子供を守れ」と声を上げ、今日の「原発再稼働反対」が多数を占める世論に繋がりました。大会アピール採択後、後藤さんが再度登壇しフルート演奏会となりました。美しい音色に会場は感動に包まれました。

## 青年部 商売人交流サミットG7開催

県内の業者青年が集まって商売の交流をしようと、7月31日に新潟の東映ホテルで「商売人交流サミットG7」が開催され、県内8民商から27名が参加しました。

建築業・建設業・飲食業・小売業・金属加工業・石材加工業など、民商らしい多彩な業種が集まる中で、各々の商売について交流しました。

「業種は違うけれど、何か自分の商売に活かせる事があると思って参加した。」という業者青年は、営業の話になると「今は待っているだけで仕事に来る時代ではないですよね、何か工夫している点はありませんか。」と発言をリード。「うちはお客さんにわかりやすいように見積りを変えたら反応が良くなったよ。」と、交流していました。

他にも従業員との接し方など、業種は違えど同じ悩みを持つ商売人同士、様々な交流が行われていました。

9月には全国版の業者青年交流会も行われます。興味のある方は民商までお問い合わせ下さい。



☆裏面をご覧ください 法人学習会のご案内 8月9日(火)夜7時15分 民商事務所にて

新津民主商工会

新潟市秋葉区岡田九四

TEL (0250) 231-1353

FAX (0250) 231-5544

民商事務所は、8月13(土)～16日(火)

までお盆のためお休みします。

10店舗参加決定！参加チケット販売中♪  
新津夜の街オリエンテーリング2

9月8日(木)集合場所「一楽」

受付開始 18:20 開会式 18:40 スタート 18:50

チケット前売りのみ 1人 3,000円

1人でもグループでも、20歳以上ならばどなたでも参加できます



## 夜のオリエンテーリングとは・・・

本企画に参加する新津本町の飲食店のうち、指定された3店舗を、午後7時から午後9時まで30分ずつ飲み歩き、お店が提供する「ワンドリンク+1品」を楽しんでいただく企画です。

(飲み放題、食べ放題の企画ではありません。提供されたメニュー以外の注文は、実費でのご清算となります。)

どのお店を回るかは当日のお楽しみ！今まで入ったことのない新しいお店との出会いをお楽しみ下さい。